

アガルートアカデミー

宅地建物取引士

宅建導入オリエンテーション

①宅建試験とは？



宅地建物取引士とは？

- ◆宅地建物取引士=不動産取引のエキスパート（国家資格）
- ◆法律で定められた宅建士でないとできない3つの業務
 - ①重要事項の説明
 - ②重要事項説明書面への記名・押印
 - ③契約書面への記名・押印

宅建試験概要

- ◆試験日：10月第3日曜 13時～15時 ※20年・21年は12月にも実施
- ◆受験料：7,000円（2021年）
- ◆申込受付期間：インターネット・7月上旬～中旬，郵送・7月上旬～下旬
- ◆合格発表：例年11月下旬～12月上旬
- ◆試験形式：4肢択一式50問 ※登録講習修了者は、その他の5問が免除
- ◆試験科目：宅建業法（20問），権利問題（14問），法令上の制限（8問），税・その他（8問）
- ◆合格ライン：7割程度
- ◆合格率：15～17%

宅建試験概要

過去4年間の受験者数・合格率

| | 申込者数 | 受験者数 | 合格者数 | 合格点 | 合格率 |
|----------|----------|----------|---------|-----|-------|
| 2020年12月 | 55,121人 | 35,216人 | 4,610人 | 36点 | 13.1% |
| 2020年10月 | 204,163人 | 168,989人 | 29,728人 | 38点 | 17.6% |
| 2019年 | 276,019人 | 220,797人 | 37,481人 | 35点 | 17.6% |
| 2018年 | 265,444人 | 213,993人 | 33,360人 | 37点 | 15.6% |
| 2017年 | 258,511人 | 209,354人 | 32,644人 | 35点 | 15.6% |

合格基準点はなく、問題の難易度によって合格点（合格ライン）は上下します。